

令和 5 年 12 月 23 日 定例作業 の報告をします。

12/23（土）いただきますの森 定例作業について報告をします。

定例作業は 9 時からスタートし、朝はひんやりと冷えていましたが、日がだんだんと昇っていくと暖かさが増し作業しやすい気候でした。

いただきますの森の定例会に参加された方の人数は約大人 11 人でした。

いただきますの森の作業としては、ブルーベリーの苗の定植作業、堆肥場の整備、花壇の整備、大豆配布をメインに行い、その後 1 月に予定している収穫祭の事前確認作業を行いました。

はじめに運営より当日の作業について話をしました。

運営を中心にして 1 2 月に行った作業内容は大豆の脱穀作業と大豆の掃除、落ち葉集めや堆肥作り、畑の整備等を行いました。また市の職員の方が中心となり、堆肥場の枠作りをして下さりました。

堆肥場は圃場の南東に位置し、稼働式の仕切りをつけて貰い、6 対 4 に区分けをしました。

ある程度堆肥が出来たら、切り返せるように区分けをしました。

ブルーベリーの定植については別の運営が指示を出して作業を行いました。

ブルーベリーの定植では、東側と南側の柵沿いに先に植えてある果樹との間隔を見ながら穴を掘り、水→落ち葉→腐葉土を加え苗を置き、土をかぶせて茎回りに落ち葉、わら、枯草等で覆いました。

新しく植えた苗には新たな芽が芽生えていて、大きく育つことを願います。

堆肥場では、落ち葉、押し切りで細かく切ったわら、米ぬか、水を加えて足で踏みながらこの作業を繰り返し堆肥を重ねて作りました。微生物の働きを助けるために米ぬかを加え、わらや野菜の残渣等を押し切りで細かくすることで微生物が分解しやすくなります。



いただきますの森では、小麦が芽を出しはじめ、花壇近くに植えてあるのらぼうも黄色い花が咲き始めています。

冬野菜も元気に育ち、みかん、きんかんも収穫できました。

みつばちについては冬の寒さに耐え切れず、弱っていたのとダニの影響もあり越冬ができませんでした。

またいた森に日本みつばちの姿も見られ、春に新たなみつばちが巣箱に入ってくれることを願います。

大豆は約30kgの収穫量が採れました。成長のタイミングに合わせた作業を行うことの大切さを改めて

実感しました。他の場所ではうまく大豆が育たなかったとの声も聞き、作物を育てる難しさも感じます。

本日まで参加頂きました方へ収穫した大豆を配布しました。





その後、1月の収穫祭の事前準備作業を行いました。

ピザ窯の組み立て等を中心に実際の作業を確認しました。

ご参加下さりました皆様、寒い中ありがとうございました。

【1月の予定について】 作業時間 9時～11時

火曜作業日： 9日(10時半～12時)、16日、23日、30日

土曜作業日：13日、20日、27日 を予定しております。

※雨天時の作業はありませんので、ご注意下さい。

いただきますの森の活動に興味のある方はぜひ下記までお気軽にお問合せ下さい。

メールアドレス：[kunitachi.itamori@gmail.com](mailto:kunitachi.itamori@gmail.com)

(文責：いただきますの森 プロジェクト 前川)